

出雲地区の皆様へ

バスと徒歩で巡るふるさと再発見ツアーのご案内

私たちの町は奇兵隊のまち！

～幕末、徳地の出雲地区は明治維新^{さきがけ} 魁^{げんじ}の地だった！～

『徳地は平凡な町』多くの人がそう思っています。しかし幕末、長州藩が朝敵とされた元治元(1864)年、徳地は突然、歴史の表舞台に躍り出ます。藩内で起こった俗論(保守)派と正義(改革)派の激しい権力争い、正義派の象徴的存在であった奇兵隊が三田尻から徳地出雲地区へ転陣・駐屯するのです。しかも奇兵隊軍監の山県有朋は、下関戦争敗北からミニエー銃(ライフル銃)と散兵式(個人戦)戦術を学び、急速に西洋化して奇兵隊を徳地の地で実戦配備しました。この実戦配備は日本で初めてのことです。

徳地では、農民・檀家を中心にして出雲地区の8カ寺で奇兵隊を受け入れ、これを組織的に支援しました。転陣直後、隊士全員に発せられた隊士規則「諭示」の文言からは、徳地の人々がどのような覚悟で奇兵隊を受け入れたかが読み取れます。さらには吉田松陰が訴えた草莽^{さうもうくつき}崛起の想いなどもその条文に表れています。

今回のツアーは、ここ出雲地区が維新 魁^{さきがけ}の地であったことを再確認できるツアーです。幕末徳地のタイムカプセルを、この機会に開けてみませんか。案内ガイドは、山田文雄氏(徳地幕末維新歴史放談の会)です。

日 時 平成28年10月23日(日) 8:30～受付 9:00出発

場 所 徳地山村開発センター集合・解散

参加費 500円(弁当代:当日集金します)

募集人数 25人(先着順)

備 考 移動はバスと徒歩です。歩きやすい服装でご参加ください。

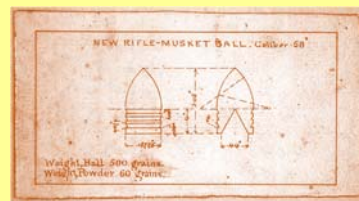
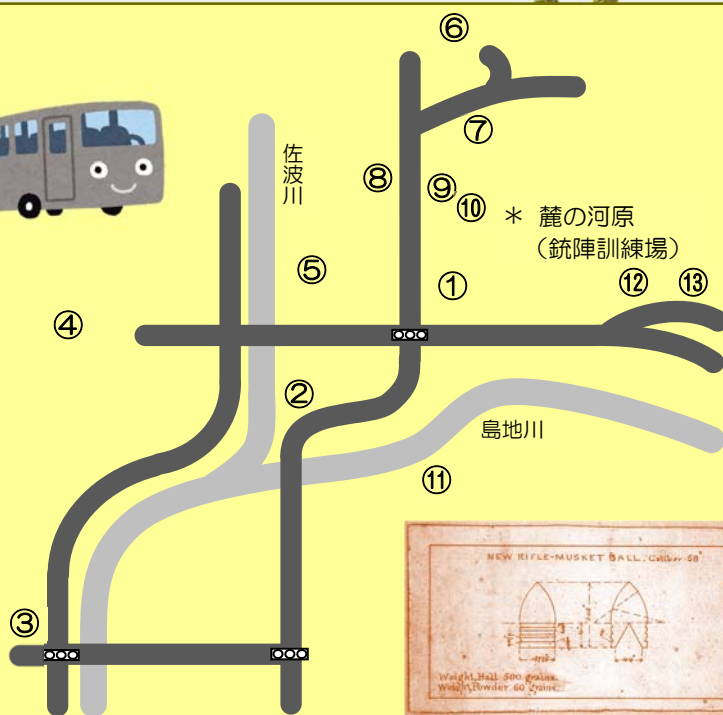
申 込 10/14(金)までに^{さきがけ}出雲地域づくり協議会(Tel 52-0217)へ申し込みください

【行程表・コース図】

9:00 出発

- ① 徳地山村開発センター
- ② 佐波川・島地川合流点
- ③ 二の宮大橋付近
- ④ 法華寺(第三銃隊)説明板
- ⑤ 妙連寺(大砲部隊)説明板
- ⑥ 妙楽寺(槍隊)
- ⑦ 御祇園社(撃剣場)
- ⑧ 多念寺(第二銃隊)
- ⑨ 正慶院(本陣)説明板
- ⑩ 澄月院(第一銃隊)
- ⑪ 昼食・休憩
- ⑫ 宗徳寺(狙撃隊)
- ⑬ 正福寺(鷹懲隊)説明板
- ⑬ 勘場跡(代官所跡)説明板

15:00 解散予定



主催 出雲地域づくり協議会社会教育文化部会

共催 徳地幕末維新歴史放談の会